

記入例

申 立 書 (様式 2)

所 属 名	〇〇立〇〇学校				
職 名	教諭	氏 名			
被扶養者氏名		続 柄		年齢	
同居別居の別	同居・別居	別居の場合の住所			
申 立 事 項	<p>[扶養を必要とする理由を具体的に記入し、別居の場合は送金方法、金額、被扶養者の生計等を詳細に記入してください。]</p> <p>長男 肥後太郎は現在大学3年生で、学業に専念しておりアルバイト等も一切しておりません。よって、生活費の一切を私の収入のみによってまかなっており、私が扶養していることを申し立てます。</p>				
	<p>上記のとおり申し立てます。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>住 所</p> <p>職 名 氏名 印</p> <p>認定権者 様</p>				
<p>上記記載事項は、事実と相違ないことを証明します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>所 属 名 〇〇立〇〇学校</p> <p>所属長職氏名 校 長 印</p>					

記入例

申 立 書 (様式 3)

所 属 名	〇〇立〇〇学校			
職 名	教諭	氏 名		
被扶養者氏名		続 柄		年齢
同居別居の別	同居・別居	別居の場合の住所	〇〇町〇〇123	
申 立 事 項	被扶養者の年間収入額 被扶養者の配偶者の年間収入額 計 (A)			
	() + () = ()			
	* (A) は、260万円未満ですか。(はい ・ いいえ)			
	※被扶養者と別居の場合は記入してください。			
	被扶養者の年間収入額 職員の送金額 職員以外の送金額			
	() + () + ()			
	計 (B)	(B) / 3		
	= () ()			
	* 職員の送金額は、被扶養者の全収入 (B) の 3 分の 1 以上ですか。			
	(はい ・ いいえ)			
	[扶養を必要とする理由を具体的に記入し、別居の場合は送金方法、金額、被扶養者の生計等を詳細に記入してください。]			
	<p>長男 肥後太郎は現在大学3年生で、学業に専念しており、アルバイト等もしておりません。よって、生活費の一切を私と妻の収入によってまかなっており、世帯主である私の扶養親族であることを申し立てます。</p> <p>なお、長男は現在就学のため高校の近くにある寮で暮らしており、高校の授業料、寮費とは別に自宅への帰省時、または私たちが寮へ出向いた折に、現金にて、月平均2万円を手渡しています。</p>			
上記のとおり申し立てます。				
	平成	年	月	日
		住 所		
	職 名	氏名	印	
	様			
上記記載事項は、事実と相違ないことを証明します。				
	平成	年	月	日
	所 属 名	〇〇立〇〇学校		印
	所属長職氏名	校 長		

記入例

申 立 書 (様式 3)

所 属 名	〇〇立〇〇学校				
職 名	教諭	氏 名			
被扶養者氏名		続 柄	弟	年齢	18
同居別居の別	同居・別居	別居の場合の住所	〇〇町〇〇123		
申 立 事 項	被扶養者の年間収入額 被扶養者の配偶者の年間収入額 計 (A) () + () = () * (A) は、260万円未満ですか。(はい ・ いいえ)				
	※被扶養者と別居の場合は記入してください。 被扶養者の年間収入額 職員の送金額 職員以外の送金額 () + () + () 計 (B) (B) / 3 = () () * 職員の送金額は、被扶養者の全収入 (B) の3分の1以上ですか。 (はい ・ いいえ)				
	[扶養を必要とする理由を具体的に記入し、別居の場合は送金方法、金額、被扶養者の生計等を詳細に記入してください。]				
	弟、〇〇は、現在高校3年生で学業に専念しており、アルバイト等も一切していません。 私たちの父親は10年前に他界し、母親は健在ですが、体調が悪く入退院を繰り返しており、現在無職無収入です。 私の兄弟は弟〇〇のみで、私の収入によって生計を立てております。 私の勤務の都合により、弟とは別居しておりますが、帰省の折に、月々8万円を手渡しております。 よって、弟を扶養していることを申し立てます。				
	上記のとおり申し立てます。 平成 年 月 日 住 所 職 名 氏名 印 様				
上記記載事項は、事実と相違ないことを証明します。 平成 年 月 日 所 属 名 〇〇立〇〇学校 印 所属長職氏名 校 長					

様式集 3

記入例

監護・生計同一申立書

監護・生計維持申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

認定権者 様

所属 阿蘇市立〇〇〇小学校

職員番号 1234561

氏名 阿蘇 二郎

印

ア 下記の児童（実子及び養子）を監護し、かつ生計を同じく
私は、

していることを

イ 下記の児童（実子及び養子以外）を監護し、かつ生計を維持

申し立てます。

ア 別居している実子及び養子の場合

児童の氏名	別居の理由
阿蘇 花子	例1) 父親が仕事の都合上、単身赴任をしているため 例2) 児童が〇〇学校の寮に入寮しているため

イ 実子及び養子以外の場合

児童の氏名	監護し、生計を維持している理由	別居の場合はその理由

※ 請求者が、別居している実子及び養子を監護し、生計を同じくしている場合には、「ア」を選び、「ア」の欄に記入してください。

※ 請求者が、実子及び養子でない児童を監護し、生計を維持している場合には、「イ」を選び、「イ」の欄に記入してください。